

## 愛知・名古屋2026 1年前イベント業務委託仕様書

## 1 業務の名称

愛知・名古屋2026 1年前イベント業務

## 2 目的

2026年に開催される第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）及び第5回アジアパラ競技大会（2026/愛知・名古屋）（以下、「愛知・名古屋2026」という。）の開催機運の醸成と認知度向上を図るため、開催1年前を記念したイベント（以下「1年前イベント」という。）の企画・運營業務を委託する。イベントは、国際大会の盛り上げにふさわしい内容とし、多くの来場者に対し愛知・名古屋2026を周知するものであること。

## 3 業務委託期間

契約締結日から2025年12月19日（金）まで

## 4 業務内容

愛知・名古屋2026の開催機運の醸成と認知度向上を目的とした1年前イベントを、以下の日程、会場及び内容で実施すること。

受託者は、イベント内容の企画調整、当日までの準備計画、会場及び出演者との調整、広報及び当日の運営など、開催に必要な業務を行うとともに、出演者への謝金（公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会（以下、「組織委員会」という。）が出演を手配する大会アンバサダー、文化プログラム事業出演者並びに大会マスコット及びスーツアクターを除く）、会場使用料、広報費など、本業務に係る一切の経費を負担すること。

なお、本イベントの開催に必要な業務の詳細については、委託者と協議・調整の上決定すること。

## (1) 主催・共催

主 催：愛知県、名古屋市

共 催：組織委員会

## (2) 日時・会場

① 日 時：2025年9月20日（土）午前10時～午後5時

会 場：名古屋テレビ塔エリア

名古屋市中区錦三丁目6-15先

② 日 時：2025年10月5日（日）正午～午後5時30分

会 場：豊田合成記念体育館 エントリオ

稲沢市下津北山一丁目16-4

③ 日 時：2025年10月18日（土）午前10時～午後5時

会 場：JRゲートタワーイベントスペース  
名古屋市中村区名駅1丁目1-3

④ 日 時：2025年10月26日（日）午前10時～午後5時  
会 場：岡崎中央総合公園総合体育館  
岡崎市高隆寺町字峠1

### (3) イベント内容

各会場において以下の内容を企画し、実施すること。

#### ア. 名古屋テレビ塔エリア会場

##### (ア) テーマ

アジア競技大会の1年前セレモニーを中心に、スポーツに関心がある層を対象にした競技観戦を体験するイベント

##### (イ) ステージ

a. 場所：名古屋テレビ塔南側エリア

b. 時間：午前10時～午後5時

c. プログラム：

##### ① 第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）1年前セレモニー

- ・時 間：午前11時～午前11時40分（40分程度）
- ・登壇者：5名程度
- ・実施内容：関係者挨拶、大会関係発表、写真撮影等
- ・進行については、組織委員会と調整の上決定すること。
- ・ステージ前列に来賓席を用意すること。
- ・大会関係発表の際に登壇する児童を10名程度募り、発表には児童が参加する演出を行うこと。

##### ② アジア競技大会マスコットグリーティング及び大会紹介

- ・マスコットの紹介の後、会場内でマスコットと来場者との写真撮影に対応すること。

##### ③ 組織委員会実施プログラム

組織委員会が実施する以下の内容をプログラムに組み込み、音響等ステージに設置した機材での対応及び司会による紹介の対応を行うこと。プログラムの進行については、組織委員会と十分な調整を行うこと。

##### ○ 大会アンバサダーによるトークショー

- ・時 間：20分程度
- ・回 数：1回
- ・大会アンバサダーについては、組織委員会が手配及び出演の調整を行う。
- ・トークショーの内容及び進行台本については、組織委員会が出演するアンバサダーと調整の上決定し、受託者に提供する。

##### ○ 文化プログラム事業ステージ発表

- ・時 間：1発表者につき、20分程度
- ・発表者数：2者程度

- ・組織委員会が出演を手配する団体又は個人によるステージでの発表について、ステージの機材対応及び司会による紹介を行う。
- ・発表内容、進行台本は、組織委員会が調整の上、受託者に提供する。
- ・受託者が行う機材対応については、組織委員会及び発表者と調整を行い、進捗状況を委託者に報告すること。

(ウ) 競技デモンストレーション

- 場所：名古屋テレビ塔南側エリア
- 時間：正午～午後5時までの間の30分程度
- 内容：

BMXのゲストアスリートによる本格的な競技デモンストレーションを、以下の内容をふまえて企画し、実施すること。

- ・ゲストアスリートは、委託者と協議のうえ1名以上起用すること。
- ・ゲストアスリートと調整し、競技デモンストレーションに必要な資材を設営すること。
- ・会場を効果的に使用し、会場で競技の魅力や熱気を感じられる内容にすること。

(エ) 対戦型競技体験

- 場所：名古屋テレビ塔南側エリア
- 時間：正午～午後5時までの間で1回（1試合）あたり10分程度を3回以上
- 内容：

3×3のゲストアスリートとの対戦型競技体験を、以下の内容をふまえて企画し、実施すること。

- ・会場を効果的に使用し、会場で競技の魅力や熱気を感じられる内容にすること。
- ・ゲストアスリートは、委託者と協議のうえ1チーム（3名以上）起用すること。
- ・ゲストアスリートと調整し、必要な資材を設営すること。
- ・体験に参加するチームを事前に3組以上募ること。
- ・本格的な試合形式とし、実施内容はゲストアスリートと調整すること。

(オ) 展示・ブース

- 場所：名古屋テレビ塔下
- 時間：午前10時～午後5時
- 内容：

① アジア競技大会PRブース

② アジア競技大会出場を目指す選手に向けた応援メッセージボード制作

- ・来場者が大会出場を目指すアスリートに向けたメッセージを記載できるボードを設置し、メッセージを集めて完成させること。
- ・完成したメッセージボードは、イベント終了後、委託者に納品すること。

③ スポーツSDGsブース

- ・組織委員会が関係団体と連携し出展するブースのため、ブーススペースを確保すること。
- ・スポーツSDGsブース内の展示物の設置、出展運営、展示物の撤去は、組織委

員会と関係団体が連携して行う。

- ・ブース出展のため、組織委員会が連携する関係団体との連絡調整は、組織委員会が行う。

④ 大会公式ライセンスショップ

⑤ スポンサーブース 5ブース程度

⑥ 愛知・名古屋2026 P R 撮影スポット

(カ) 来場想定人数：約300人

(キ) その他

- ・会場に、セレモニーや委託者が提供する大会 P R 動画の放映で使用するモニターを設置すること。
- ・会場内で、スポンサー等の事業者の広告、宣伝、サンプリング等を行う場合には、事前に委託者と十分な調整を行い、名古屋市都市公園条例等関係法令に反しない範囲において実施すること。
- ・会場の企画・設営や機材の手配にあたっては、負荷重量及び動線確保などに制限があるため、施設管理者や出演者等の関係者と事前の調整を十分に行うこと。
- ・イベントの開催にあたっては、会場の近隣住民の迷惑とならないよう、騒音や交通等の環境維持に配慮すること。

イ. 豊田合成記念体育館会場

(ア) テーマ

文化事業を用い音楽と競技を融合した、若年層を対象に大会の認知度を高め、機運を醸成するイベント

(イ) ステージ

a. 場所：アリーナ

b. 時間：午後1時～午後4時までの間の1時間30分程度

c. プログラム：

① 音楽アーティストによるコンサート

- ・委託者と協議の上、次の条件に合う音楽アーティストを起用・手配すること。  
10代後半から30代までの男女を問わず年齢層からの関心が高く、人気がある者  
知名度が高く、アリーナの最大収容人数を超える参加申込みが見込める者  
楽曲がブレイキンに親和性があり、競技デモンストレーションでコラボレーションができる者  
愛知県にゆかりがある者

② ブレイキンのゲストアスリートによる対戦形式の競技デモンストレーション及び音楽アーティストとのコラボレーション

- ・委託者が指定するゲストアスリート4名を起用し、2対戦（各2ラウンド以上）以上を実施すること。
- ・最低1ラウンドは、出演する音楽アーティストとのコラボレーションを行うこと。

③ ハンドボールのデモンストレーション

- ・委託者と協議の上、ゲストアスリートを起用し、デモンストレーションにより競

技の魅力を発信すること。

- ・ゲストアスリートと調整し、競技デモンストレーションに必要な資材を設営すること。

④ アジア競技大会マスコットグリーティング及び大会紹介

⑤ アジアパラ競技大会マスコットグリーティング及び大会紹介

(ウ) 競技体験

a. 場所：アリーナ

b. 時間：ステージプログラム終了後、1時間30分以上

c. 実施競技：

① ハンドボール

② ブレイキン

d. その他：

- ・来場者がステージプログラム鑑賞後、競技体験に参加しやすい会場設営および会場転換を実施すること。

- ・参加者の移動には安全に十分配慮し、整理・誘導を行うこと。

(エ) ブース

a. 場所：ロビー等

b. 時間：正午～午後5時30分までの間の、ステージプログラム実施前後

c. 内容：

① アジア・アジアパラ競技大会PRブース

② 大会公式ライセンスショップ

③ スポンサーブース 5ブース程度

④ 愛知・名古屋2026PR撮影スポット

(オ) 参加方法

- ・イベント参加人数は、会場の設営のために使用できない座席を除いた、アリーナの最大収容人数とする。

- ・イベントの参加方法については、事前申込制とし、多数の応募があった場合は抽選とする。

- ・応募情報は、組織委員会の公式SNSと連携して発信し、愛知・名古屋2026の認知度向上を図ること。

- ・応募及びチケット発行のためのシステムを整備すること。

(カ) その他

- ・アリーナ床面は原則土足禁止であり、土足で入る場合や床面にステージ等を設置する場合は、養生シートを敷くなどして保護すること（会場備品に養生シートあり）。

- ・会場設営及び運営のため、豊田合成記念体育館の指定業者であるTGウェルフェア株式会社の施工・運営管理者1名及び音響・照明管理者1名を配置すること。

- ・会場の利用箇所を清掃を、豊田合成記念体育館の指定業者であるTGウェルフェア株式会社を用い行うこと。

- ・会場の警備は、豊田合成記念体育館の指定業者であるTGメンテナンス株式会社

を用いること。

- ・会場で提供する飲食物は、持ち込み不可であるため、豊田合成記念体育館の指定業者である豊田合成記念体育館のテナントから調達すること。
- ・ステージを含む会場の企画・設営や機材の手配にあたっては、施設管理者や出演者等の関係者と事前の調整を十分に行うこと。
- ・豊田合成記念体育館に設置された音響や照明等の機材設備の使用にあたっては、豊田合成記念体育館が指定する事業者と調整の上、実施すること。
- ・出演者や参加者の安全対策を十分に行うこと。
- ・イベントの開催にあたっては、会場の近隣住民の迷惑とならないよう、騒音や交通等の環境維持に配慮すること。

#### ウ. JRゲートタワーイベントスペース会場

##### (ア) テーマ

アジアパラ競技大会1年前セレモニーを中心に、不特定多数の方を対象に広く大会の認知度向上、大会観戦への興味を惹起することを目的としたイベント

##### (イ) ステージ

a. 時間：午前10時～午後1時30分程度

b. プログラム：

##### ① 第5回アジアパラ競技大会（2026/愛知・名古屋）1年前セレモニー

- ・時間：午前11時～午前11時40分（40分程度）
- ・登壇者：5名程度
- ・実施内容：関係者挨拶、大会関係発表、写真撮影等
- ・進行については、組織委員会と調整の上決定すること。
- ・ステージ前列に来賓席を用意すること。
- ・大会関係発表の際に登壇する児童を10名程度募り、発表には児童が参加する演出を行うこと。

##### ② ゲストアスリートによるトーク・競技デモンストレーション（車いすテニス）

- ・委託者が指定するアスリート1名を起用すること。
- ・ゲストアスリートと調整し、競技デモンストレーションに必要な資材を設営すること。

##### ③ アジアパラ競技大会マスコットグリーティング及び大会紹介

- ・マスコットの紹介の後、会場内でマスコットと来場者との写真撮影に対応すること。
- ・マスコットのグリーティング及び大会紹介については、午後にも実施すること。

##### ④ 組織委員会実施プログラム

組織委員会が実施する以下の内容をプログラムに組み込み、音響等ステージに設置した機材での対応及び司会による紹介の対応を行うこと。プログラムの進行については、組織委員会と十分な調整を行うこと。

##### ○ 大会アンバサダーによるトークショー

- ・時間：20分程度

- ・回数：1回
  - ・大会アンバサダーについては、組織委員会が手配及び出演の調整を行う。
  - ・トークショーの内容及び進行台本については、組織委員会が出演するアンバサダーと調整の上決定し、受託者に提供する。
- 文化プログラム事業ステージ発表
- ・時間：1発表者につき、20分程度
  - ・発表者数：2者程度
  - ・組織委員会が出演を手配する団体又は個人によるステージでの発表について、ステージの機材対応及び司会による紹介を行う。
  - ・発表内容、進行台本は、組織委員会が調整の上、受託者に提供する。
  - ・受託者が行う機材対応については、組織委員会及び発表者と調整を行い、進捗状況を委託者に報告すること。

(ウ) 展示・ブース

- a. 時間：午前10時～午後5時（ただし、大会PRブース以外については、ステージプログラムの実施中、客席確保のためスペースに制限がある場合は、その時間帯のみ、スペースの空き状況に応じた内容の設置・運営とする。）
- b. 内容：
- ① 撮影スポット型展示
    - ・委託者が指定するテーマでパネル等を制作し、来場者が写真撮影を実施できるフォトスポットを会場を効果的に使用して設置し、大会のPRを行う。
  - ② アジアパラ競技大会PRブース
  - ③ 大会公式ライセンスショップ
  - ④ スポンサーブース 5ブース程度

(エ) ビジョン

- ・リニアGATEビジョンで委託者が提供する大会PR動画を放映すること。
- ・セレモニーの演出や撮影スポット型展示に合わせてリニアGATEビジョンを効果的に活用すること。

(オ) 来場想定人数：約300人

エ. 岡崎中央総合公園総合体育館会場

(ア) テーマ

ファミリー層を対象に、アジアの大会であることを印象付ける各ブースを巡回してもらうことで、祝祭感、催事感のある、大会開催時の盛り上がり期待させる体験型のイベント

(イ) ステージ

- a. 時間：午前10時～午後5時
- b. プログラム：
- ① 著名人よるトークショー、競技体験
    - ・委託者と協議の上、愛知県にゆかりのあるタレント等の著名人を起用すること。
  - ② アジア競技大会マスコットグリーティング及び大会紹介

③ アジアパラ競技大会マスコットグリーティング及び大会紹介

- ・マスコットの紹介の後、会場内でマスコットと来場者との写真撮影に対応すること。

④ 児童を中心とした地元団体によるステージパフォーマンス

- ・児童を中心とした地元の団体2団体程度を起用し、イベントを盛り上げるステージパフォーマンスを実施すること。
- ・出演・発表にあたっては、愛知・名古屋2026のアンブッシュマーケティングに抵触しないように委託者に事前に確認すること。

⑤ 組織委員会実施プログラム

組織委員会が実施する以下の内容をプログラムに組み込み、音響等ステージに設置した機材での対応及び司会による紹介の対応を行うこと。プログラムの進行については、組織委員会と十分な調整を行うこと。

○ 文化プログラム事業ステージ発表

- ・時間：1発表者につき、20分程度
- ・発表者数：2者程度
- ・組織委員会が出演を手配する団体又は個人によるステージでの発表について、ステージの機材対応及び司会による紹介を行う。
- ・発表内容の調整、進行台本は、組織委員会が調整の上、受託者に提供する。
- ・受託者が行う機材対応については、組織委員会及び発表者と調整を行い、進捗状況を委託者に報告すること。

(ウ) 競技体験

a. 時間：午前10時～午後5時

b. 実施競技：

① 座位バレーボール

- ・競技で使用する以下の床材一式（収納資材を含む）を委託者が指定する愛知県内の施設から会場に運搬し、体験で使用するため委託者が指定する枚数を体験コーナーに敷設すること。
- ・収納資材及び敷設しない床材については、輸送車両庫内にて保管すること。
- ・イベント終了後は撤去し、委託者が指定する愛知県内の施設に運搬すること。
- ・作業には、タラフレックスの床材の輸送・保管・敷設に係る専門知識と技術を有する事業者を手配すること。

・床材一式の仕様

サイズ及び枚数：①幅1.5m×長さ10m×厚み7.5mm、重量70kg 14枚  
(ロール収納時：直径0.35m、高さ1.5m)

②幅1.5m×長さ21m×厚み7.5mm、重量147kg 14枚  
(ロール収納時：直径0.7m、高さ1.5m)

素材：タラフレックス

収納資材：タラフレックス専用収納台車（ロール6本積み／台）5台  
(幅2m×奥行1.4m×高さ1.3m)

・敷設枚数

幅1.5m×長さ10m×厚み7.5mm 6枚

- ② アーチェリー
- ③ 体操（体操／新体操／トランポリンから1種目以上）
- ④ 空手

c. 参加方法：

安全面に配慮した上で、多くの来場者が参加できるよう、事前申込制や随時参加の時間を組み合わせて運用すること。

(エ) ブース

a. 時間：午前10時～午後5時

b. 内容

- ① アジア競技大会PRブース
- ② アジアパラ競技大会PRブース
- ③ 競技体験以外の方法を用いた、アジア競技大会及びアジアパラ競技大会をPRするための体験型ブース
- ④ 愛知・名古屋2026に参加するアジアの国と地域についての紹介ブース
- ⑤ アジア競技大会及びアジアパラ競技大会出場を目指す選手に向けた応援メッセージボード制作
  - ・来場者が各大会出場を目指すアスリートに向けたメッセージを記載できるボードを大会別に設置し、メッセージを集めて完成させること。
  - ・完成したメッセージボードは、イベント終了後、委託者に納品すること。
- ⑥ 大会公式ライセンスショップ
- ⑦ スポンサーブース 5ブース程度
- ⑧ 愛知・名古屋2026PR撮影スポット

(オ) スタンプラリー

会場内の各コーナーを巡回することを目的とした、スタンプラリーを実施すること。

(カ) 来場想定人数：約1,000人

(キ) その他

- ・体育館内は土足禁止のため、養生シートを敷設すること（会場から無償貸出し可）。
- ・イベントの開催にあたっては、会場施設内で会場市の事業で実施する競技体験と連携し、実施場所及び実施方法に関して、イベントの盛り上げりに資するよう調整を図ること。
- ・ステージを含む会場の企画・設営や機材の手配にあたっては、施設管理者や出演者等の関係者と事前の調整を十分に行うこと。

オ. 共通事項

(ア) ステージ

- ・各会場のステージプログラムの進行並びにJRゲートタワーイベントスペース会場のステージ外での大会マスコットグリーティング及び大会紹介に、司会者を起用すること。

- ・ステージに登壇する、司会者、ゲストアスリート、音楽アーティスト、著名人及び大会アンバサダーが着用するイベントTシャツを製作し、イベント出演時は着用いただくこと。

(イ) 大会マスコットグリーティング及び大会紹介

- ・各大会マスコット及びスーツアクターについては、組織委員会が手配を行う。
- ・各大会マスコットのグリーティングの方法については、組織委員会及びスーツアクターと事前に十分な調整を行うこと。
- ・各大会マスコットの1回の登場時間は15分以内、1体につき4回までとすること。
- ・大会紹介の台本については、組織委員会が提供する。

(ウ) 競技体験

- ・競技体験を実施するにあたっては、組織委員会の大会実施競技の担当者に確認を行うこと。
- ・競技体験コーナーには、競技を簡潔に紹介するパネルを作成し、掲示すること。
- ・国際大会で実施される競技紹介に相応しい、大会実施競技の競技体験を、各会場を状況に応じ効果的に活用して実施すること。

(エ) ブース

- ・大会PRブース、大会公式ライセンスショップ、スポンサーブース、名古屋テレビ塔エリア会場におけるスポーツSDGsブースについては、机、椅子、テーブルクロス、案内サイン等による装飾で構成されるブースの設営及び撤去を行うこと。
- ・ブースの大きさについては、会場の広さに対応したものとすること。
- ・屋外の会場ではテントを設営すること。
- ・各ブースにおいて電源を要する場合は手配すること。
- ・各会場において、指定するブースのほか、1～2ブースの増減があった場合、設置・撤去に対応すること。
- ・各大会PRブースにおいては、各大会の全体の紹介パネルに加えて、イベント会場及び会場所在自治体周辺での大会開催情報を紹介するパネルを作成し、展示すること。
- ・各大会PRブースについては、委託者が所有する大会パンフレット及び啓発資材を使用し、ブースの運営を行うこと。
- ・各大会PRブースにおいては、従事するスタッフがアジア競技大会及びアジアパラ競技大会のPRのため必要な情報を事前に理解した上で、来場者に大会の概要の説明を行うこと。
- ・各会場の撮影スポット並びに岡崎中央総合公園総合体育館会場における体験型PRブース及び愛知・名古屋2026に参加するアジアの国と地域についての紹介ブースについては、受託者において企画、設営、運営、撤去を行うこと。
- ・大会公式ライセンスショップ及びスポンサーブースについては、組織委員会が指定する者が運営を行う。

(オ) その他

その他、イベントを盛り上げ、イベントへの集客や大会の周知につながるプロゲ

ラムを企画し実施すること。

#### カ. イベント参加費

各会場のイベントの参加費は無料とする。

#### キ. 控室

各会場に、必要に応じて次の関係者用の着替えを想定した控室又は控え用テントを用意すること。

##### (ア) 名古屋テレビ塔エリア会場：

セレモニー出演者・来賓、大会アンバサダー、ゲストアスリート、マスコット、文化プログラム事業発表者、ボランティア

##### (イ) 豊田合成記念体育館会場：

音楽アーティスト、ゲストアスリート、マスコット、ボランティア、スタッフ

##### (ウ) JRゲートタワーイベントスペース会場：

セレモニー出演者・来賓、大会アンバサダー、ゲストアスリート、マスコット、文化プログラム事業発表者

##### (エ) 岡崎中央総合公園総合体育館会場：

ステージ出演著名人、ステージパフォーマンス団体、マスコット、文化プログラム事業発表者、ボランティア、スタッフ

#### ク. 会場装飾

(ア) 委託者が指定するキービジュアルを基にデザインを制作し、各会場の次の箇所に装飾を施すこと。デザインについては、事前に委託者及び組織委員会の確認を受け、決定すること。

- ・会場入口：ゲート装飾
- ・ステージ装飾
- ・ブース：案内サイン

(イ) 愛知・名古屋2026のコアグラフィックス、エンブレム及びマスコット等の組織委員会の知的財産の素材を使用する場合は、委託者が提供する。組織委員会の知的財産の使用にあたっては、組織委員会の承認の上、使用上のルールに則り使用すること。

#### ケ. 設営確認

受託者は、別途会場毎に定める設営期限において、委託者の会場設営の完了確認を受けること。確認の結果、履行を定めた適切な設営がなされていない場合は、直ちに計画のとおり、設営を完了すること。

#### コ. 会場運営

##### (ア) ボランティアの起用

- ・イベントの運営に、組織委員会、愛知県及び名古屋市が愛知・名古屋2026のボランティアとして募集した「愛知・名古屋2026大会ボランティア」を起用すること。

- ・ボランティアの参加人数は、各会場あたり30人を上限に、受託者と委託者及び組織委員会が調整の上決定する。
- ・1年前イベントに参加するボランティアは、組織委員会において選定を行う。
- ・参加が決定したボランティアとの連絡調整、配置及び従事内容等の指示は、委託者において行う。
- ・ボランティアへの謝礼は、無償とする。ただし、昼食、交通費（1日あたり1,000円相当）を支給すること。
- ・イベントの運営に参加したボランティアには、オリジナルのボランティア活動証明書を制作し、発行すること。

#### (イ) 関係者

- ・当日のイベント運営スタッフを必要数配置し、イベント全体を統括管理すること。
- ・来場者の整理・誘導を行うスタッフを必要数配置し、イベントエリアが過密にならないようにすること。
- ・イベントに従事するスタッフには、受託者において、事前に愛知・名古屋2026の概要について説明を行い、イベント来場者に愛知・名古屋2026の開催について基本的な説明ができるようにすること。
- ・スタッフ証（首掛け又は腕章式）等関係者を識別する資材を作成し、イベントに従事する関係者に配布し、着用させること。
- ・イベントの運営に携わるスタッフ及びボランティアが着用するイベントTシャツを製作し、配布すること。
- ・その他、イベント関係者のイベント当日の服装については、大会スポンサー以外のブランドロゴが目立たないものを着用すること。

#### (ウ) 警備

イベントの安全確保、要人の警護や会場の保守のため、必要に応じて警備員を配置すること。警備会社の指定がある会場については、指定の警備会社と協議すること。

#### (エ) 救急医療対応

救急医療対応のため、競技体験等を実施する名古屋テレビ塔エリア会場、豊田合成記念体育館会場及び岡崎中央総合公園総合体育館会場においては、イベント看護師を配置すること。

#### (オ) 天候対応

暑さや雨天等、天候に応じた対策を行い、競技体験やブースの対応について、従事者と事前に調整を行うこと。

#### (カ) 安全確保

- ・参加者やイベントに関係する者の安全に配慮したイベント運営を行うこと。
- ・会場の使用方法及び企画内容の必要に応じて、消防・警察等の確認を得ること。
- ・イベント賠償責任保険に加入すること。

#### (キ) イベントマニュアル及びステージ台本

各イベント会場毎の実施・運営内容を記載したマニュアル及び全てのプログラムをまとめたステージ台本を制作し、各イベント開催日の3週間前までに委託者に提

出すること。完成までに複数回の校正を行い、委託者からの修正指示に従って、各イベント開催日の1週間前までに完成させること。

#### サ. フォトジェニックコンテスト

イベント期間中、各イベント会場や愛知・名古屋2026の広報のためのシティドレッシング広告前等で撮影した写真のSNS投稿についてコンテストを実施し、選定対象者に対し、愛知・名古屋2026に関する景品を贈呈すること。

#### シ. その他

- (ア) イベント会場から会場使用料の請求があり次第、支払期限までに支払うこと。
- (イ) イベント会場の使用については、会場管理者の指示及び会場の利用規則に従うこと。
- (ウ) ステージに登壇する、司会者、ゲストアスリート、音楽アーティスト、著名人及び大会アンバサダーが着用するイベントTシャツ並びにイベントの運営に携わるスタッフ及びボランティアが着用するイベントTシャツの製作にあたっては、かかるTシャツ製作の予算に応じて、第20回アジア競技大会パートナーからの調達を検討すること。
- (エ) 来場者数をカウントし、各会場のイベント終了後及び業務実施報告書において委託者に報告すること。

#### (4) イベント広報

1年前イベントへの県民・市民の来場促進を図るため、1年前イベントの開催を告知する効果的な広報を実施すること。

- ・ 広報費は総事業費の10%程度とし、各会場の来場予定人数の確保に努めること。
- ・ 広報は早期の開催告知と、イベント詳細の発表の段階に分け、それぞれ効果的な方法を用いて行うこと。
- ・ 広報物のデザイン作成にあたっては、委託者が指定するキービジュアルを基に展開すること。
- ・ 広報物の製作にあたっては、完成までに複数回の校正を行い、委託者からの修正指示に従うこと。
- ・ 製作物は、期限までに委託者が指定する場所に納品すること。
- ・ 愛知・名古屋2026のコアグラフィックス、エンブレム及びマスコット等の組織委員会の知的財産の素材を使用する場合は、委託者が提供する。組織委員会の知的財産の使用にあたっては、組織委員会の承認の上、使用上のルールに則り使用すること。
- ・ 委託者と協議の上、受託後20日以内にイベント全体の広報計画を提出すること。

#### ア. 1年前イベント特設ウェブサイト制作・運営

1年前イベントの特設ウェブサイトを制作・運営し、大会関係ホームページや大会公式SNSとの情報連携を行うこと。特設ウェブサイトは、委託者の指示により随時更新できるようにすること。

## イ. 印刷物

委託者が指定するキービジュアルを基に、1年前イベントのポスター及びチラシを製作し、委託者がデータを提供する送付文を添えて、委託者が指定する発送先に送付すること。

### (ア) サイズ・発行数

- ① ポスター B2版(4色) 800部
- ② チラシ A4版以上・両面(4色) 53,000部

### (イ) 発送先

- a. 委託者が指定する200箇所以内
- b. 発送先の1箇所のうち、岡崎市教育委員会分については、ポスター(70部)及びチラシ(約32,400部)を各小中学校(67校)別に委託者が指定する枚数に仕分けし、ラベルを貼付した上で発送すること。
- c. 会場、稲沢市及び岡崎市等から、追加の納品の依頼があった場合は、発行数の範囲で委託者が指定する枚数を、8箇所(又は回)を上限に追加で発送を行うこと。

### (ウ) 納品期限

2025年8月1日(金)までのうち、委託者と協議の上、最も広報効果の高い時期を決定する。

### (エ) 電子データ納品先

電子メール:kikaku-chousei@pref.aichi.lg.jp

## ウ. 会場周辺での開催告知を行うこと。

## エ. 全国メディアのWeb情報プラットフォームへの情報発信

全国のメディアに向けて1年前イベント開催を契機とした愛知・名古屋2026開催に関する情報を発信すること。

## (5) その他

- ア. イベントへの集客に繋がる取組を企画し実施すること。
- イ. 借用物品を除き、1年前イベントのため製作し、イベント終了後処分する愛知・名古屋2026PRパネルや装飾物のうち、愛知・名古屋2026の啓発に今後も活用できると委託者が判断した制作物については、イベント終了後、委託者に納品すること。
- ウ. 委託者が別途指定する場合を除き、委託者への納品物の納品先は以下の所在地等とする。

納品先 物品 愛知県アジア・アジアパラ競技大会推進局企画調整課  
名古屋市中区三の丸3丁目2-1 愛知県庁東大手庁舎2階  
電子データ(電子メール:kikaku-chousei@pref.aichi.lg.jp)

## 5 進行管理

- (1) 受託者は、業務に先立ち受託後20日以内に事業実施計画及び実施体制計画、事業進行スケジュール等を作成し、委託者の承認を得て業務を実施すること。

- (2) スケジュールには、制作物に委託者の確認を要する場合は、確認完了の期限を記載すること。
- (3) スケジュールに変更が生じた場合は、速やかに委託者に報告すること。
- (4) 委託者の確認を要する制作物等は、確認・校正の時間を十分に確保するため、期限の2週間以上前に提出すること。
- (5) 受託者は、委託者から業務の進捗状況を把握するために資料等を要求された場合には、速やかに提出すること。

## 6 業務実施報告書等の提出

業務完了後、速やかに業務完了届及び業務実施報告書（記録写真等含む）を作成し、委託者へ提出すること。また、業務実施報告書にあつては、紙媒体（日本産業規格A4判、カラー印刷）3部、その報告書や記録写真の電子データを格納した電子媒体（CD-R等）を1部、愛知県アジア・アジアパラ競技大会推進局企画調整課に提出すること。

## 7 権利の帰属等

### (1) 著作権の帰属

- ア. 本業務で作成される成果物の著作権法第27条及び第28条に定める権利を含む全ての著作権は、委託者に譲渡されるものとし、その対価は、委託金額に含まれるものとする。
- イ. 委託者は、当該成果物の内容を受託者の許可なく自由に公表することができる。
- ウ. 受託者は、成果物が著作物に該当する場合において、委託者が当該成果物を利用目的の実現のためにその内容を改変するときは、その改変に同意するものとする。
- エ. 受託者は、委託者及び第三者に対して、本業務で作成する成果物に関する著作権（公表権、同一性保持権、氏名表示権）を一切行使せず、また第三者がかかる権利を行使しないよう、受託者の責任と負担の下で権利処理を行うものとする。

### (2) 権利処理

- ア. 本業務の成果物に使用される文芸、美術等一切の著作権、第三者の肖像権、プライバシー権その他一切の権利及びカメラマン、デザイナー、アートディレクター、コピーライターその他本業務に関与する全ての者に関する権利の処理は、全て受託者の責任と負担で行い、本業務の成果物の著作権が何ら問題を生ずることなく完全な状態で委託者に帰属するよう措置するものとする。
- イ. 関係者その他第三者から異議、苦情の申立、実費又は対価の請求、損害賠償請求等があった場合は、弁護士費用も含め、受託者の責任と負担においてこれを処理するものとする。
- ウ. 契約期間に関わらず、今後、本業務のために制作されたイラスト、デザイン、撮影された写真等の素材データの行使に関するあらゆる二次使用料については、委託金額に含まれるものとする。万一、関係者その他第三者から異議、苦情の申立、実費又は対価の請求、損害賠償請求等があった場合は、弁護士費用も含め、受託者の責任と負担においてこれを処理するものとする。

- エ. 委託者及び組織委員会が撮影するイベント出演者を含む1年前イベントの記録写真を、1年前イベントの実施結果として委託者及び組織委員会が発行する広報物等に掲載することを、予め出演者等関係者に承諾を得ること。

## 8 その他

- (1) 本業務は、プロポーザル方式によるため、プロポーザルで提案した事項は、委託者の指示がない限り実行すること。
- (2) 受託者は、委託事業の開始から終了までの間、本事業を統括する責任者を1名配置し、事業実施方法や進捗状況の確認等、事業の円滑な実施のために、定期的に県と連絡調整を行い、誠意を持って業務にあたること。
- (3) 受託者は、事業の実施・運営に際し、委託者や業務を遂行するにあたり関係する機関や出演者等との連携・調整を、遅滞することなく誠実に行うこと。
- (4) 本業務で知り得た情報については、管理・保管を十分行うとともに、外部への漏えいに十分注意すること。契約終了後も同様とする。
- (5) 本業務を遂行する上で必要となる一切の経費は、受託者が負担すること。
- (6) 愛知・名古屋2026の大会エンブレム、大会スローガン及びコアグラフィックス等の知的財産を使用する場合は、組織委員会が使用のルールを定めるガイドライン等を遵守すること。
- (7) 本業務の実施にあたっては、愛知・名古屋2026に係るアンブッシュマーケティングに留意すること。
- (8) やむを得ない理由により、会場及び委託者が指定する出演者に変更の必要が生じた場合は、委託者と協議し、契約金額の範囲内で代替の会場及び出演者の手配を行うこと。
- (9) 本仕様書に定めのない事項については、その都度、委託者の指示を受けて処理すること。
- (10) 本業務の実施にあたり、疑義が生じた場合は、委託者と受託者が協議の上、定めることとする。